

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果を受けての外部評価

事業所名	のため・べっぶ
------	---------

公表日 2025年 3月 10日

利用児童

数 128名

回収数 94名

外部評価： 臨床発達心理士 道念祐子氏

		チェック項目	評価				ご意見	外部評価
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	98.9%	1.1%	0.0%	0.0%		達成されている。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	93.6%	2.1%	0.0%	4.3%	・先日、久しぶりに見学させていただきましたが、どのお子さんもはつらつと体を動かし笑顔で過ごされていました。こういった環境を与えてくださっている事に感謝です。	保護者の方にも喜ばれている環境を整えられていて素晴らしいと思います。
	3	生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	83.0%	9.6%	1.1%	6.4%	・バリアフリー化という観点で入り口が階段なので、「どちらともいえない」を選びました。その他の点は問題無いと感じています。・着替えを行う場所が決まっていたら尚良いと思う。・入所時に説明は受けたが、詳細に中を見たことがないため機会があれば見てみたい。・階段が急だと感じますが、手すりが付いていたり、先生方の見守りがあつたりして急な階段だけが配慮がなされてる	今ある施設を使って危険が無いように手すりをつけたり職員の見守りがなされている。ご意見をいただいたように、施設の見学デーなどを設けてみて良いのかもかもしれませんね。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	93.6%	3.2%	1.1%	2.1%	・時々カーベットの影が床が臭い…。子供の足が臭いからだと思いますが、・トイレが怖いと言ってます(寒いのかな？)。・二階からの見学になるので、細かいところはわかりません。・写真などは見せていただいているが、実際の部屋に入ることがないため綺麗さなどはわからない	改修によりカーベットの撤去されており、対策されています。トイレについては、飾りなどで雰囲気作りをしてみても良いかもしれません。
適切 な 支 援 の 提 供	5	子どものことを十分に理解し、子どもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	92.6%	5.3%	0.0%	2.0%	・活動支援計画を立てるにあたり、子供の短所長所を真っ直ぐ受け止めて伝えてくれるので家庭以外の場所でもどのように過ごして居るのがとてもよく分かり、またその対応についても信頼が出来、安心して通わせられ感謝しております。・いつも、本人の気持ちを尊重して活動させていただいているのがとてもありがたいです。・ノートの解答がわりといつも同じ。先生たちが娘の性格、特徴を理解して接して頂いているのがわかります。	達成されています。 お子さんの支援計画も適切な計画がなされており、保護者の安心感に繋がっているのが素晴らしいです。
	6	事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	92.6%	1.1%	0.0%	6.4%		達成されている。
	7	子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画（個別支援計画）（※3）が作成されていると思いますか。	94.7%	4.3%	0.0%	1.1%		達成されている。
	8	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	92.6%	5.3%	0.0%	2.1%		達成されている。
	9	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	90.4%	4.3%	0.0%	5.3%		達成されている。
	10	事業所の活動プログラム（※4）が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	86.2%	6.4%	0.0%	7.4%	・状況にあった取り組みや工夫を都度、なされていると感じられます。・長く通うと同じ感じはどうしてもあるが、子供は思い出して楽しんでいる様子もあるので、良いかと思えます。色々な経験ができていて、とてもありがたいです。 ・反応が大事なかもしれませんが、自新しいプログラムがあると子供も新鮮で楽しんだ取り組みのかなと思います	達成されている。 今後も、反復するものと、新しいプログラムを取り入れながらお子さんへの活動プログラムを計画されるのも今後の課題として来年度に向けて期待致します。
	11	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、その他地域で他の子どもと活動する機会がありますか。	45.7%	8.5%	7.4%	38.3%		地域の他のお子さん達との交流の場も施設開放などを通して計画できるのであれば企画されてみてほしいです。
	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	98.9%	0.0%	0.0%	1.1%		達成されている。
	13	「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	95.7%	3.2%	0.0%	1.1%		達成されている。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング(※5)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	95.7%	1.1%	0.0%	3.2%	参加していない	達成されている。 昨年度よりも周知がされているため認知度が上がってよかったです。

保護者への説明等	15	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達 の状況について共通理解ができていますか。	92.6%	4.3%	1.1%	2.1%	・保護者が事業所や子供たちの様子を知る機会を頻 りに作ってくれていると感じています。あまり参加 できていくし訳なく思っています。 ・連絡ノートにいつもびっちり記入して頂いてあり がありがとうございます。楽しんで読んでいます。・保護 者の意見、子供の気持ちを大切にしてくれている。 対応も丁寧。	達成されている。 日々の職員の皆さんの対応の素晴らしさを感じます。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていま すか。	92.6%	5.3%	0.0%	2.1%	・とても親身になって下さっています。もう少し定 期的に子どもの心配事や悩み、問題点について共有 して頂けると嬉しいです。 ・もう少し機会があるとっと発達経過を共有出 来るかと思えます。	達成されている。 定期的な面談などの計画など、今後の課題 として期待致します。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思えますか。	88.3%	5.3%	0.0%	6.4%		達成されている。 こちらについても、上記の面談などの計画によ り共感的安心感も増すのではないのでしょうか。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同 士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。ま た、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の 交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていま すか。	76.6%	5.3%	0.0%	18.1%	・参加していない ・兄弟で利用していない場合兄弟支援があるか分か らない	父母の会活動、保護者会などの周知をもう 少しすることで、わからないと回答され る方々が減るのではないのでしょうか。
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備され ているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があること について周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に 対応されていますか。	90.4%	1.1%	0.0%	8.5%		達成されている。
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされて いると思えますか。	93.6%	3.2%	1.1%	2.1%	・悩みを相談して先生方がフォローしてくださって 助かってる ・メールでの日時提出や、土曜日クラスの参加可否 がわかりにくい	達成されている。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連 絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に 対して発信されていますか。	94.7%	0.0%	0.0%	5.3%		達成されている。
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思えますか。	88.3%	2.1%	1.1%	8.5%	・時代に合わせて細かく説明されてと思う ・個人情報書いてある連絡帳を記入間違えるなど の事象が複数回あったため	連絡帳の入れ間違いなどについては対策を 検討することが望ましいです。
非常時等の対応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マ ニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説 明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されています か。	77.7%	3.2%	0.0%	19.1%	・マニュアルの内容は分からない	非常時での対応などについての周知、説明 が保護者の皆様へ伝わっていないことがあ るのかもしれない。来年度への課題とし て期待します。
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必 要な訓練が行われていますか。	60.6%	3.2%	0.0%	36.2%		昨年度からの課題である、非常災害時にお ける避難訓練などの実施などを保護者の皆 様へ周知、発信が必要に思います。
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知され る等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思 いますか。	83.0%	3.2%	0.0%	13.8%	送迎時にドライバーの方一人だけなので少し不安は あります。	達成されている。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連 絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思 いますか。	79.8%	5.3%	0.0%	14.9%	・利用中に怪我をしたことがないです。 ・事故や怪我の発生がありませんでした ・すみません その状況になっていないので分かり ません。・怪我をしたことがないのでわかりませ ん。・怪我、事故がないので安心して通わせても らっています。	利用中での怪我が少ないための結果ですの で、職員の皆様の日々の努力の賜物です ね。
満足度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	95.7%	3.2%	1.1%	0.0%	不安な時は相談させてもらい解決してる	達成されている。
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	90.4%	8.5%	0.0%	1.1%	・いつも楽しみにしています！ ・娘は毎回家帰後に「のため・べっふ楽しかった」 とっています。	達成されている。 お子さんが楽しみに通所されていることが 何より素晴らしいと思います。
	29	事業所の支援に満足していますか。	95.7%	3.2%	0.0%	1.1%	・支援計画書やモニタリング表を見て、現在の子供 のできるようになったことや苦手なことがわかりや すく、親としても関わり方を考えることが出来て助 かっています。・困ったことや悩んだ事に対しても すぐに対応して頂けていてありがたいです。いつも ありがとうございます。	達成されている。

※1 「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をすることがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。

※2 「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。

※3 「児童発達支援計画（個別支援計画）」は、児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務付けられているものです。

※4 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達状況や障害の特性等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

※5 「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。

総 評

何よりも、お子様が楽しんで、そして職員の方を信頼して通所されていることが素晴らしいと思います。それは、日々の職員の方々が、お子さんのことを考えた適切な対応や支援をされている賜物です。また、職員の方々の笑顔が何より温かさを感じます。今後とも、お子さんの心に寄り添い、保護者の皆様のために寄り添うためべっふの皆様でてください。